



ひびき 南山田小学校だより

Letter of the M.Y. elementary school

～ ともだちいっぱい かがやく子 ～

学校通信 NO.280
平成 31 年度 5 月号
平成 31 年 4 月 26 日

～ 笑顔！笑顔！そこにも笑顔、ここにも笑顔！ ～

校長 佐藤 康晴

学校の正門横の桜も、神無門近くの桜や枝垂桜も、今年は例年になく長く可憐な姿をみせてくれ、新学期の始まりを和ませてくれていました。そして、神無公園を彩っていた満開の桜も、少しずつ薄紅色から青々とした葉桜へその姿を変えてきました。

季節はまた、春から少しずつ温かな初夏へと移り変わってきているのですね。

どうやって季節の変わり目を知るのか、それと時を合わせるかの様に、小さな虫たちが顔を出し始め、観察学習をしている子どもたちが、「テントウムシがいたよ！大きなダンゴ虫を捕まえたんだ、蜂が花の蜜を吸っていたよ！」などと、沢山の発見を、私の所まで来てくれて、ニコニコの笑顔で教えてくれました。その子どもたちの笑顔を見て、私もニコリ笑顔になりました。季節がバトンを渡していくように、学校の中でも、笑顔のバトンリレーが行われています。嬉しい笑顔のリレーですね。

子どもたちの生活も、日に日に安心感が増してゆき、新しいクラス、新しい友だちにも少しずつ慣れ、学習も遊びも、楽しみが広がっている様です。

この間、1年生も参加しての避難訓練や朝会がありました。昨年度に着任し、ずっと感じている事ですが、南山田の子どもたちは、しっかりと話を聴く姿勢が出来ており、その姿は立派です。1年生は、初めての避難訓練、朝会と、先生の話をよく聞き、2年生から6年生のお兄さん、お姉さんの姿と行動を見て、感じて、見るもの出会うもの等、全ての事に育まれて、それを自然に受け入れ学んでいるのだと切に思いました。こうして、学年のバトンも受け継がれていくのでしょうか。

明日4月27日(土)から5月6日(月)まで、10日間の長いお休みが始まります。その連休中に、天皇陛下の御退位及び皇太子殿下ご即位があり、元号も、「平成」から「令和」へと変わります。南山田の子どもたちが、連休明けに登校して来るときは、新しい時代が変わっています。この休み中に、子どもたちも、保護者の皆様も、4月から一生懸命に頑張ってきた体と心をゆっくり休め、また、新しい始まりと共に、スタートしていければ、と切に願っております。

これからも、保護者の皆様並びに地域の皆様と共に、南山田の子どもたちを育てていきたいと思っております。どうぞ、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

